ック幟町教会報





編集・発行 カトリック幟町教会 広報部 〒730-0016 広島市中区幟町 4番 42号 TEL (082)221-0621 FAX (082)221-8486 http://noboricho.catholic.hiroshima.jp

2017年10月号 No.487

皆さんと一緒に

早いもので4月に赴任してから半年が経つこと になります。幟町教会では信徒が全員そろって 何かをするということもないので、助任司祭とし て挨拶をしたり、何かの活動に一緒に関わる機 会もないままで申し訳なく思っていました。今回 「平和の鐘」で着任の挨拶をと言われ、改めて ご挨拶をさせていただきます。

幟町教会助任司祭でありながら広島市内チ ームのメンバーでもあるので、主日のミサも月に 一度くらいの担当になり、信徒の皆さんの顔も 今一つよく分かっていない状況です。夏の行事 も三篠教会や東広島教会の子どもたちの合宿 には参加しましたが、幟町教会の様子は分から ず仕舞いでした。

尾道清心幼稚園の園長も続けていますので、 週の半分弱は尾道にいることもあり、何となく落 ち着かない感じではあります。また久しぶりに助 任司祭となり、小教区の責任者ではなくなった ので、とにかく主任司祭から言われることに関わ るという感じで動いています。

自分はこの幟町教会の出身であり、母や弟家 族もこの教会の所属であるので、そういう教会に 赴任することはあまりないようですが、ベテラン でとても積極的に活動されるヴィタリ神父にしっ かり学び、サポートしなさいということなのでしょう か・・・。ヴィタリ神父とは山口の大学生時代から

幟町教会助任司祭 服部大介

とてもお世話になったので、こうして一緒に活動 させてもらえるのは嬉しいことでもあります。突然 色々とお願いされて驚くこともありますが、できる だけのことは一緒に頑張っていきたいと思って います。

今年で司祭生活もちょうど20年になりました。 自分なりに頑張ってきたつもりではありますが、 改めてこれまでを振り返っても、いったい何がで きたのだろうかと考えてしまいます。色々な人に 支えられ、周りの人たちとの関わりの中でずっと 活動できてきたことを改めて感じています。

街中のそして大きな教会としての役割、さらに カテドラルとしての役割をしっかり考えながらこ れからも信徒の皆さんと一緒に活動していきた いと思っています。どうぞよろしくお願いいたしま す。



「教会、私たちへのチャレンジ」に応えるために

今年度4月から教区の目標に「教会へのチャレンジ」というテーマをあげて、3年間が始まりました。教会といったら私たちすべてのことであります。したがって、「教会へのチャレンジ」は、神様から「私たちへのチャレンジ」です。この神様からの挑戦は私たち皆が受けなければならないチャレンジであります。

イエス様は弟子たちを遣わして、全ての人に 福音を告げる使命を与えました。だから教会全 体、私たちも含めて遣わされています。 遣わさ れている者としてこの幟町教会、この広島で何 をしたらいいか、この3年間どのようなことを 目指したらいいか、信徒大会をもって、また教 会の宣教司牧評議会の話し合いをふまえて、今 年度は次の目標を目指して個人として、教会と して尽くしていこうと思います。

2017年9月12日

カトリック幟町教会 主任司祭 ヴィタリ・ドメニコ神父

1. 広島と自分の地域での福音宣教に力を入れる

- ① 一般の人向けの福音宣教の HP(ホームページ)を計画する。
- ② 一般の人向けの分かりやすい教会案内パンフレットを作る。
- ③ カトリックの死生観や教会での葬儀など「死」に備えるエンディング講座を開催する。
- ④ 月に1回を目標に教会近隣の清掃活動を行う。

幟町教会(幼稚園・音大)のブロック周辺、幟町小学校西側及び城南通り南側を含むブロック 周辺の道路範囲とする。

2. 子どもの信仰の継承ができるように、力を合わせて行う

- ① 教会学校(小・中・高)を毎週実施する。
- ② 子どもの教育を考えるために、親の集いを行う。
- ③ 家族で毎日少しでもお祈りをする。

3. 一年間に何回か地区会を開く

原則として自分の地域で地区会を開く。

各ブロックを代表する地区委員は、各地区の各年度の計画(日程、場所、内容など)を取りまとめて教会事務所に提出する。

活動グループからのメッセージ



教企画部

意義深かった 「聖体礼拝と祈り」

HM

8月15日、朝7時から地下聖堂と大聖堂で「聖体礼拝と祈り」が行われました。

ここ平和都市広島の幟町教会で平和を祈るために特別な機会を頂けることはとても大切であり意義深いことであると思いました。

個人的にも日々喧騒の中で生きている私に とってご聖体の前で大きな安らぎを受けるこ とができました。

また、朝昼夜のミサに与らせて頂けたのは初



めてで教会で1日を過ごせたことを主に感謝 いたします。

次のご聖体礼拝の機会を頂ける事を待ち望んでおりますと共に、この度の「聖体礼拝と祈り」にご尽力くださった司教様、神父様はじめ、 Iさん、関係者の方に感謝申し上げます。



会部

悪天候の中も喜びと笑顔で 敬老祝賀会

ΚA

大型で強い台風 18 号が接近してくる中、9 月17日に敬老祝賀会を開催しました。

悪天候の予報等で次々に欠席の連絡が入りながら、50名程の参加で和気あいあいと歓談を楽しみ、教会学校の子ども達の歌声に元気と喜びと笑顔をもらいました。

また、プレゼントに白浜司教様のメッセージ 入り写真カードを贈り、ヴィタリ神父様の祝福 をいただいて無事の閉会となりました。

関係各位の皆様、ご協力有難うございました。



堅信おめでとう

9月24日、10 人の皆さんが 堅信を受け、 改めて信仰を 誓いました。 おめでとうご ざいます。



活動連絡調整会議(2017年7月)から

1. 各活動部会の活動報告

〈教会学校〉

・9月より、毎週教会学校を行う。

各学年に分かれての勉強等の授業は、今まで通り月2回。その他の日は、全員で集まってレクなど。クラスに分かれて、子どもの集う場所を作る。

スタッフを募集している。

〈西ブロック〉

・6/25(日):合同ブロック会(30名参加)各地区に分かれて分かち合い。「小さな地区だけで行うのは難しい為、合同で行ってもらえたのは良かった。」という意見があった。

2. 審議

〈社会部〉

〇カレー炊き出し(偶数月第4日曜日)に関して、外部団体(公益社団)広島県社会福祉士会より、カレー炊き出しの際、相談会をさせてほしいとの申込みがあった。

この公社は、他の部会と共催し野宿生活をされているみなさんへ奇数月最終土曜日に「昼食&相談会」を行っている。(食事をしながら現在の生活の脱却について相談をする。)

- →カレー(食事)の部分を社会部にお願いして、 余力を、脱却したが孤立したり戻ったりする 人達などの相談会に注力したい。
- ・社会部と共催して基本は公園で行うが、雨の 日は研修室やマリアホールを借りる場合があ る。

次回連絡会

11月25日(土)16:00~ (研修室①③) 10月28日(土) は教会バザー前日のため実 施せず、バザーの準備日とする。



編集後記 熱はないのに体がだるいいと2、3 日思っていたら、咳も出て。 いと1、3 日思っていたら、咳も出て。 やはり風邪でした。寒くなったり暑くなったり、寒暖の差が著しい季節です。健康にご注意ください。(ひ)